

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 1 8 8 号
件 名	韓国蔚山市における慰安婦像設置について
要 旨	<p>平成 30 年 2 月定例会を傍聴し，新潟市と交流協定を結んでいる韓国蔚山市の公園に，慰安婦像が設置されていることを知りました。</p> <p>この慰安婦像を設置したのは，蔚山市民社会団体連帯会議を初めとする複数の市民団体や労働団体です。その目的は，日本政府に，朝鮮半島から，下は 13 歳の少女に至るまでの多くの女性を組織的に強制連行して性暴力を振るい，日本軍慰安婦として性奴隷にしたことを認めさせ，公式な謝罪と法的な賠償を求めることにあるとのことです。</p> <p>議場では，このような団体の慰安婦像設置の申し出に，蔚山市が応じたとして質問がなされていました。</p> <p>もし本当に，日本政府がこのようなむごいことをしていたのなら，何を言われても仕方ありませんし，たとえどんな償いを要求されても，受け入れるのは当然だと思います。しかし日本政府の公式見解は，強制連行したことを示す証拠は見つかっておらず，性奴隷という表現は事実と反するとして，韓国側の主張を否定するものです。</p> <p>それなのに市長は，蔚山市へは何も伝えておらず，これまで以上に交流を深めたい旨の結論を導き出していました。この判断に私は疑問を感じています。国同士の関係がうまくいっていないときほど，地方や民間の交流が大切だとする市長の考えはもっともですが，だからといって自国の立場を説明したり，誤解を解く努力をしなくてもいいということにはなりません。もちろん蔚山市に悪意があるとは思いませんが，何も知らないふりをしながら，上辺だけのおつき合いで交流が深まるとも思えません。</p> <p style="text-align: right;">(裏面につづく)</p>
付 託 年月日 委員会	平成 30 年 6 月 13 日 文教経済常任委員会
受 理	平成 30 年 5 月 24 日 第 9 2 号

また、事実を知れば、新潟市がこのような交流に、毎年、何百万円もの予算を割いていることに、異議を唱える市民も少なくないはずです。

そこで、市議会議員のお力で、新潟市が蔚山市に対して、このような事態になっていることを憂慮していると伝えるよう促していただきたく願い出ることにしました。

つきましては、新潟市が交流協定を結ぶ韓国蔚山市が、日本政府が組織的に、朝鮮半島から多くの女性を強制連行して性暴力を加え、性奴隷にしたと主張する複数の韓国国内の団体の求めに応じ、市内の公園に慰安婦像の設置を許可したことについて、今後の両市の交流促進を誠実に願う観点から、蔚山市に対し遺憾の意を伝えるよう求め陳情いたします。